

とらい & G R O W

2023年
6月号 NO.422
2023/6/1 発行



茅ヶ崎海岸
(撮影 佐藤)

栄えるお店と、そうではないお店の差は？

街を歩いてみると、ここにはかつてあの店があったはずだと…今は跡形もない。

それほど盛衰の激しさを感じる。栄えるお店とそうではない店、何が違うのか？

一所懸命さも同じ、店構えも同じ、売っている品物も同じ、見た目は変わらないお店同士、なのにこの差を生じさせるのか？違うのは、そこで働く人の差といえようか。しかし、これは永久にその差が続くものでもない。日々刻々と変わる。あくまで現時点では、ということである。栄枯盛衰、諸行無常、である。

かつて松下幸之助は「お宅では何を売っているのですか」と問われたら「人を育てる会社です。プラス電器製品も売っています」と。人を大切にしたのでですね。

その差の2番目には、会計が挙げられると思います。どんぶり勘定、売上さえ上げればと考える経営者のところは無理が生じます。栄えるお店はしっかり会計も毎日積み上げ、会計がオープンになっています。

加えて仕入れ先を大切に、共存共栄が貫かれています。

実はこの人間関係は、人は心底信頼されているか否かを感じ取っています。

これだけではなく、代々受け継がれた先人先輩の見えない力、後押しが必ず備わっていますよね。このようなお店づくりは一朝一夕ではいかないということをお教えられます。

次に、ITやデータ管理が優れているということですが、データを大切にしつつも、しっかり現実をみている。そこは人間学、心理学の世界ですね。

なぜ今月このようなテーマにしたか。それは忍び寄る不況が予想され、物が売れない時代に入ったと見ているからです。

不況、好況の繰り返しが経済の原理です。とはいっても、今回の不況は人間が招いたものと言えると思います。ということで私たちの生き方自体を考え直すことを突きつけられていると思うのです。

商いは三方良し

お客も 世の中も そして自分も。

(宇久田進治)

弥生会計をご利用中の方必見！！

自計化の場合



弥生会計では、インボイス制度や電子帳簿保存法に対応した機能「**スマート証憑管理**」が令和5年3月に追加されました。

「**スマート証憑管理**」は、得意先から受領、あるいは自社発行した領収書・請求書・納品書・見積書などの証憑をクラウド上で保存・管理するサービスです。ペーパーレスによる書類保存のコスト削減、デジタル化による業務効率化を実現できます。

また、「**インボイス制度**」や、令和6年1月から義務化される「**電子帳簿保存法**」にも対応しています。（電子帳簿保存法のうち、中小企業者等が義務化されるものは**電子取引**です。**電子取引**とは、WEB上で発行した証憑類やダウンロードした証憑類、メールで送受信した証憑類は、今までの紙での保存ではなく、保存要件を満たして、パソコンなどで保存しなければいけなくなります。）

～「**インボイス制度**」、「**電子帳簿保存法**」に対応した機能～

●「**インボイス制度**」対応

- ・アップロードした請求書等が適格請求書かどうかの判定

（適格請求書として記載義務がある、取引日・取引先名・登録番号・税率の記載の有無を自動判定します）

●「**電子帳簿保存法**」対応

- ・電子帳簿保存法の電子取引の保存要件を満たしたかたちでクラウド上に保存・管理

クラウド上での保存・管理のほか、弥生会計との連携も可能で、自動で仕訳生成の機能もご利用いただけます。

～「**スマート証憑管理**」の機能まとめ～

- ・発行や受領した証憑類をクラウド上にアップロード→クラウド上で保存・管理
- ・「**インボイス制度**」や「**電子帳簿保存法**」に対応
- ・アップロードした証憑類を弥生会計と連携

こちらの機能は、弥生のデスクトップアプリで「**あんしん保守サポート**」に加入されている方、弥生のクラウドアプリを契約されている方が、現在無料でご利用いただける機能です。

弥生会計ご利用中で、詳しく使い方を知りたい方、弥生会計のご利用を考えている方は、担当者もしくは業務支援事業班にお尋ねください。
(業務支援事業班)



北先生、今までありがとうございました！



今までさわやか土曜塾の講師を長年務めて頂いた、北雄二先生が5月4日にお亡くなりになりました。今回は追悼の意も込めて、北先生の特集記事にさせて頂きたいと思います。



さわやか土曜塾での北先生



さわやか土曜塾の風景

北雄二先生が5月4日に亡くなりました。あまりにも突然の訃報に声もでませんでした。桜も咲き、緑の葉が濃くなるこの頃、コロナも落ち着き、いい季節になって、先生にお会いできるのを楽しみにしておりました。きっと、先生のことだからお話しをいろいろして下さっていたことでしょう。格言は、どれになって、健康のお話しはこれにして、歌は「こいのぼり」かしら、思い出は尽きることはありません。どうぞ、安らかに。たくさんの教えをありがとうございました。

宇久田 邦子

北雄二先生には公開セミナー《さわやか土曜塾》で176回、16年以上講師を務めて頂きました。最初に懐かしい小学唱歌などを皆で歌い、心が和んだ中、勉強会が始まりました。体調を崩され、令和2年9月の講義で十五夜お月さんを皆で歌ったのが最後でした。健康情報、モラロジーの最高道徳の格言を地域の人々と楽しく学ばせて頂きました。

16年間、本当に有難うございました。北先生のご冥福をお祈り申し上げます。

碓 利夫

最後に、さわやか土曜塾で取り上げられたモラロジーの格言は幾つもありますが、その中の一つをご紹介します。

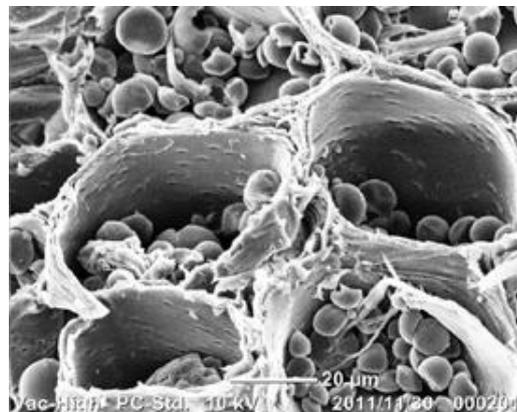
『原因を追わず 善後を図る』

…いたずらな後悔・悲観・憤りは悪循環のもと。生じてしまった事態は反省の好機として、主体的に受け止めよう。「後を善くする心」あってこそ、飛躍への踏み台が現れる。



のこれが **オススメ!** 『竹パウダー』

竹パウダーとは竹専用の粉碎機で竹を粉状にしたものです。粉碎後すぐに密封し嫌気状態にすると、乳酸菌が増えます。電子顕微鏡でみると、粉碎された竹の多孔質形状の小さなお部屋の中に乳酸菌がびっしりと住処になっている事が分かります(右図参照)。これを畑の土に混ぜると野菜や果物の成長が早く、糖度が高くなる、収穫期間が長くなり収穫量が多くなる。また、病気に掛かりにくくなり、雑草の発生を抑える効果があると言われています。



家畜飼料としても食欲増進をはかり、腸内環境を改善し免疫力が向上したりして病気になりにくかったりします。パンダの祖先は 800 万年前に生息していたらしく、当時は肉食でしたが、厳しい氷河期がおとずれ、雪の中でも青々としている竹を食べることで、生き延びることができたのです。竹の底知れぬパワーがあることを裏付けています。すごいね！竹パワー！！これからは竹パウダーを製造して、普及していきたいと考えています。

笑顔に勝る化粧なし



笑顔がとても美しい人に会う・・・化粧がどうのこうのいう以前のことで。これは男女を問わない。老若も関係ない。内から出る美しさ。外見ではない、内からほとぼしる美しさがある。それは多弁でもなく静かでもなく、気品漂う余裕と所作がもたらす・・・そんな人を目指したい。

(宇久田 進治)

所長・職員一同、みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております
 発行・編集 宇久田進治税理士事務所/株経営センターグロウ
 〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 1-1-2
 クロスポイント湘南 6F
 TEL 0466(36)0627 / FAX 0466(33)4892

さわやか土曜塾
 しばらくお休みいたします。



毎週日曜日 18時～18時29分 FM83.1

日曜日の夕暮れ時は、

『ざいつきげんの音楽鍋』でよいひと時を♪

